

授業科目 会計学

【担当教員名】 野水 弘祐		対象学年	2	対象学科	情報
		開講時期	前期	必修・選択	必修
		単位数	2	時間数	30
【概要】 近代における会計学の動向と、さらに最新動向につき損益計算論及び資産評価論などを中心に学習し、会計の持つ基本的目的の理論的な考察力を習得する。					
【学習目標・行動目標：SBO】 1. 会計の意義としくみを理解する。 2. 財務諸表の作成の原則を理解する。 3. 資産・負債・純資産会計について理解する。 4. 収益・費用会計について理解する。 5. 企業グループの会計について理解する。 6. 企業の経営を分析する。					
回数	授業計画・学習の主題			SBO 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	会計の意義			1	
2	会計の構造			1	
3	貸借対照表・損益計算書の作成原理			2	
4	棚卸資産会計			3	
5	固定資産会計			3	
6	金融資産会計			3	
7	負債会計			3	
8	純資産会計			3	
9	収益会計			4	
10	費用会計			4	
11	連結会計 1			5	
12	連結会計 2			5	
13	経営分析 1			6	
14	経営分析 2			6	
15	企業評価			6	
【使用図書】		<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)					
参考書					
その他の資料					
【評価方法】 出席・小テストの結果・期末テスト			【履修上の留意点】 会計を学ぶ者として、基礎的用語を使った会計会話ができるようになることを常に念頭に置いて学習すること。		